

ノーツコンソーシアムFESTA 2018

新インフラ研究会 2017

活動報告

クラウド研究会

2018年 活動計画



Notes Consortium

新インフラ研究会 2017 の紹介 (新インフラ研究会になるまで)

■2014年 ソーシャル研究会

- IBM Notes/Domino ユーザーに対する
ソーシャル活用の提案書作成

■2015年 クラウド研究会

- IBM Notes/Domino ユーザーが
クラウドに移行する場合のメリットや懸念事項を検討

■2016年 クラウド研究会

- IBM Notes/Domino と SC Notesとのハイブリッド環境を
構築し、移行ステップと運用方法を検討

新インフラ研究会 2017 の紹介 (目的と活動内容)

- クラウド (SaaS/PaaS/IaaS) 、 ソーシャル、 コミュニティなど、
新しいインフラについての研究会です。
- IBM Notes/Domino を軸としながらも、Notes クライアントや XPages に限定せず、 コラボレーション・ソリューション技術と
その価値について検討します。
- 主な活動内容
 - 新インフラを使い倒して理解を深める
 - 新インフラを使った新サービスの提案作成
 - 新インフラを安全に使う運用の検討

2017年活動のまとめと2018年の計画

- 新インフラ研究会 2017 では、IBMの各種クラウドサービスをハンズオンを通して、実際に操作、検証を行ってきました。
- 新しいインフラについて検討しましたが、今どき検討するインフラといえばクラウド前提であることがわかりました。
- 次年度の研究会名称は「クラウド研究会」がいいかな、と思いました。
- クラウド研究会の研究内容は次年度参加メンバーで初回に決定します。たとえば・・・
 - 全部クラウド化して、どこまでいけるのか？
 - DAC などのIBMの新サービス
 - MS / Azure など、IBM以外のクラウドとの連携、共存するには
- 二期制（4-7月 / 8-12月）でテーマを分割することを検討します。